

単位クラブ未設置地域へ勧誘活動を展開

名古屋市南区 第10宝寿会 会員数 96名

● 存続の危機を乗り越え、活動を活性化

第10宝寿会は、平成27年度半ばに前代表の体調不良により活動休止となり、代表の引き受け手もなかったため存続が危ぶまれる事態となりました。しかし、地域の強い要請により現代表が引き受け、新役員を中心に以下の取り組みを行いました。

- ①当クラブ結成区域の居住者名簿を整理し、会員登録の有無、独居老人などを確認。
- ②見守り、避難訓練、交通安全、特殊詐欺被害防止のサポート活動の実施。
- ③当クラブ結成地域以外の住民で、単位クラブが地域に存在しないことによる未加入者に市老連広報誌を配布し、勧誘活動を実施。
- ④グラウンド・ゴルフ倶楽部を設立し、未加入者への勧誘活動を実施。
- ⑤平成30年9月から学区コミュニティセンターにてサロンを開設し、100歳体操教室を実施。

● 地域全体の会員増強を目指す

これらの活動の結果、平成26年4月1日には41名だった会員数は、平成30年には96名と倍増以上となりました。今後は、新設老人クラブへの協力や既存クラブとの交流、各種行事の開催を通じ、当クラブのみではなく、地域全体の老人クラブの会員増強を図っていきたいと思います。



大江川緑地公園にてお花見会